

第20回学術研究報告会

長崎国際大学研究センター委員会では、毎年学科間の研究情報交流の場として、学術研究報告会を実施しております。本年は記念すべき第20回を開催いたします。
多数のご参加をお待ちしております。

日時：令和2年2月27日(木)
9時00分～11時50分
会場：長崎国際大学1101教室

プログラム		
9:00 - 9:05	開会の挨拶	九州文化学園 理事長 安部 直樹
9:10 - 9:40	国際観光学科 宮本 彩 助教	「障がい者スポーツの競技力向上と競技普及において 研究者が果たす役割とは？」 (座長 宮良 俊行 准教授)
9:45 - 10:15	社会福祉学科 種橋 征子 講師	「介護福祉施設における理念浸透についての研究 ～地域密着型介護施設職員に対する調査から～」 (座長 坂本 雅俊 教授)
10:15 - 10:25	休 憩	
10:25 - 10:55	健康栄養学科 射場 仁美 助手	「 <i>Vibrio parahaemolyticus</i> の病原因子TTSS1遺伝子発現は 細胞接着によって誘導される」 (座長 野村 秀一 教授)
11:00 - 11:30	薬 学 科 山口 拓 教授	「幼若期ストレスによる成長後の情動行動異常と その治療戦略」 (座長 安東 由喜雄 教授)
11:35 - 11:50	閉会の挨拶	長崎国際大学 学長 中島 憲一郎 研究センター委員会 委員長 高島 恭子

主催：研究センター委員会